

運行見直しに向けた新たな実証実験について

1 これまでの課題

北部地域：台東病院への通院や上野地域への移動が不便、浅草駅との接続性が不十分

南部地域：台東病院への通院が不便、柳橋地区～上野地域の接続性が不十分

谷中地域：お彼岸時の定時運行が困難、「B一ぐる」との連携が不十分

その他：池之端地区～台東区役所や根岸・入谷地域～谷中地域の接続性が不十分、大学病院への通院が不便、墨田区との連携が不十分

2 本実験の目的

- 北部地域～浅草地域および北部地域～上野地域の速達性向上
- 台東病院へのアクセス向上
- お彼岸時のダイヤ乱れの緩和

3 実施内容

「北めぐりん」の台東病院を起点とした分割運行、「南めぐりん」の台東病院への延伸、「東西めぐりん」のお彼岸時迂回を実施する。（詳細は別紙参照）

4 実施期間

平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（予定）

※「東西めぐりん」のお彼岸時迂回は平成 30 年秋と平成 31 年春のお彼岸時に実施。

5 今後の予定

平成 30 年 8 月 利用者への周知

平成 30 年 9 月 「東西めぐりん」のお彼岸時迂回

平成 30 年 10 月 「北めぐりん」の分割運行と「南めぐりん」の台東病院延伸を開始

【参考：運行見直しの視点】

区民	来街者	区全体
<ul style="list-style-type: none"> ○利便性の向上 ○定時運行の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ○回遊性の向上 ○利用しやすさの向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の活性化 ○交通基盤の充実 ○事業費の抑制